

あきらめないで！読書



読書が困難な方のための電子図書館
「サピエ図書館」があります！

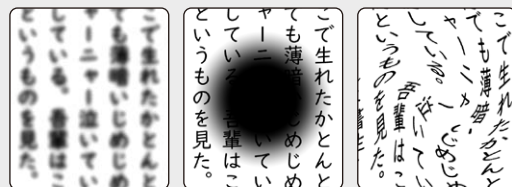


読書が困難な方とは…

たとえば…

- 見えない・見えにくい
- 文章の理解が困難（ディスレクシア等）
- 本を持つことが出来ない（肢体不自由等）

見え方の一例



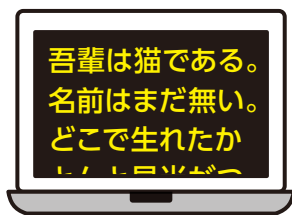
サピエ図書館でできる読書



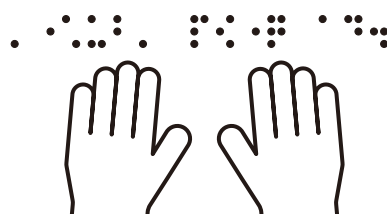
音声で聞ける



見やすい画面



点字で読める



▶ 紹介動画をホームページで公開中

「サピエ図書館で読書の喜びを！」 <https://www.naiiv.net/zensijokyo/>



特定非営利活動法人 全国視覚障害者情報提供施設協会（全視情協）サピエ事務局

☎ 06-6441-1078 火～土曜日（祝日除く）9:30～16:30

✉ sapie-jimu@naiiv.net

読書が困難な方のための電子図書館 サピエ図書館

Q どのような方法で本が読めるのですか？

サピエ図書館には、録音図書、目と耳で読める電子書籍、点字図書の3種類があり、お近くの公共図書館や学校図書館、点字図書館から借りて読んだり、インターネットで直接探して、読んだり出来ます。読むための機器としては、スマートフォンやパソコン、専用再生機、点字ディスプレイ、キーボードやマウス操作を補助する入力支援機器などがあります。各都道府県にある点字図書館や障害者ICTサポートセンターなどで実物を見ることができます。

Q どんな本がありますか？

小説や文芸書、週刊誌や月刊誌などの雑誌、実用書、医学や語学、自然科学や社会科学、専門書、漫画など、様々な種類の本があります。(最新の取り扱い冊数は、全視情協ホームページに掲載)

Q 利用するにはどんな手続きが必要ですか？

サピエに加盟しているお近くの図書館にお申し込みください。申し込み先が分からない時は、サピエ事務局にお問合せください。利用料は無料です。

Q 誰でも利用できますか？

目の見えない方や見えにくい方、文字や文章の認識が困難な方、身体障害などで本を持ったり、めくったり、目で文字を追うことが困難な方などが対象です。

このことは、著作権法第37条3項と、「読書バリアフリー法（視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律）」に明記されています。

見えない・見えにくいときにひらく



視覚障害の情報窓口サイト

「シカクの窓」もぜひご参照ください

<https://www.naiiv.net/>



「サピエ」「シカクの窓」は、全国視覚障害者情報提供施設協会（全視情協）が運営しています。全視情協は全国の点字図書館やボランティア団体等で組織し、視覚障害者をはじめ、すべての人が等しく情報を共有できる社会の実現を目指しています。

